





月1回、キャンパステラスで『サイエンスカフェ』 学術研究部と合同で開催中！  
 いろんな科学のお話を聞いて見て体験して・・・大学では、どんな研究が行われているのか、覗いてみましょう。

- 第4回 (4/16) 看護学科講師 戸渡洋子『健康格差とケイパビリティ・アプローチ ～いのちの公平に向かうアプローチとは？～』
- 第5回 (5/29) リハビリテーション学科講師 中原和美『地域住民と協働した予防事業の展開を目指して』
- 第6回 (7/24) リハビリテーション学科准教授 宮本恵美『失語症者における構文ネットワーク構造について ～格助詞を中心に～』
- 第7回 (9/24) 共通教育センター准教授 水本 豪『統計ソフト R とその仲間たち』
- 第8回 (10/28) 医学検査学科講師 田邊香野『アレルギーはなぜ起きる？ ～細胞のなかの不思議なシグナル～』
- 第9回 (12/17) 熊本保健科学大学学長 竹屋元裕

**マクロファージは腫瘍増殖を促進する  
 ～第4回保健科学国際シンポジウム  
 (タイ・コンケン) の報告とともに～**



ご案内文から抜粋

多くの腫瘍の組織中には多数のマクロファージの浸潤が見られます。これらのマクロファージは「腫瘍随伴マクロファージ」とよばれ、様々なメカニズムで腫瘍増殖を促進しています。本講演は、11月初旬にタイ・コンケン市で開催された第4回保健科学国際シンポジウムでの発表内容をもとにお話するとともに、国際シンポジウムの概要やタイ滞在中の熊保大チームの活躍についてもご報告。

学長からのアドバイス！熊保大ワンチーム！

- 第10回 (2020/1/28) リハビリテーション学科言語聴覚学専攻 准教授 松原慶吾

ご案内文から抜粋

嚥下は、食物や水分を口に取り込み飲み込む運動です。この運動に異常が生じることを嚥下障害といいます。嚥下障害の詳細な病態の理解には嚥下造影検査や嚥下内視鏡検査が広く一般的に用いられます。一方、最近では、1cmごとに多点測定が可能な高解像度マノメトリー (HRM) が登場し、より詳細な嚥下動態やリハビリテーションの効果を評価ができるようになりました。これらを用いた検査方法等の研究についてご報告など。

新たな発見！

**近年の嚥下障害の検査法  
 ー高解像度マノメトリーを用いた嚥下圧検査ー**



◆『私の部屋でランチを』2019年度 第35～第42回までを振り返ります

- 第35回 (4/22) 共通教育センター 森友子『ミニミニ TOIEC L&Rに挑戦！』
- 第36回 (6/4) 認定看護師教育課程認知症分野研修生『認知症看護認定看護師』なぜ認定看護師を目指しているのか？認定看護師に求められていることは？
- 第37回 (6/6) コンケン大学看護学部 Miss Pattamaporn Phakaiya『Maternal and Child Health in Thailand タイの母子保健』
- 第38回 (7/1) アメリカ留学参加学生『アメリカ留学の魅力とは！？』
- 第39回 (10/28) GSLP 参加者、大邱保健大学交換研修生、コンケン大学交換研修生『帰国報告会』
- 第40回 (11/18) 医学検査学科 山口類『私が結婚にいたるまで (婚活とはなんぞや？)』
- 第41回 (12/23) コーラス部、吹奏楽部『クリスマスコンサート』
- 第42回 (2020/1/21) リハビリテーション学科生活機能療法学専攻 岩下夏岐『私のこれまでとこれから～国際協力とホカポンを手がかりに～』



学生のみんなの発表や先生の体験記など、楽しいクマホの活動が待ってるぞ！  
 すご期待！

◆第6回、第7回学生選書ツアー！報告

第6回 2019年6月22日(土) 学部生5名、教職員3名、第7回 11月23日(土) 学部生2名、教職員2名の参加で午前10時から2時間、各書店で実施しました。第6回は183冊、第7回は170冊を選びました。選んだ本は、選んだ学生さんのコメントと共に学生選書コーナーに展示中です！



図書館の宅配貸出サービス開始

遠隔授業・自己学習支援として、図書館の宅配貸出サービスを行います。  
 申込詳細は、Active Academy Advance  
 ▶ 掲示板(学生向け) ▶ 図書館

○お知らせ

1. 5月の図書館開館：臨時休館中
2. 春季貸出の返却期限日は、6月1日(月)に変更します。

※図書館専用LINEでは最新情報を発信します。



○編集後記

図書館は6月開館を予定しています。  
 今回の館報では、自宅から利用できる電子リソースをご紹介します。大学に来られない今だからこそ、ぜひご利用ください。